

12. 特別養護老人ホーム飛鳥晴山苑

1) 総括的概要

平成30年度の飛鳥晴山苑(高齢)各事業をその稼働状況で報告すれば、特養部門は利用者数では対前年度比465名の減(稼働率93.4%)、ショートステイは利用者数で同324名減(稼働率102.3)、一般型デイサービスは同1281名増、介護予防型デイサービスは同390名減、認知症対応型デイサービスは同613名増、居宅介護は同144名増、訪問看護は290名減であった。入所部門の不振を通所・在宅部門がカバーする展開であったが、規模の大きな特養部門が期後半のインフルエンザ罹患者増の影響を大きく受けて年間の稼働率が93.4%(昨年度は94.2%)にとどまったことは、30年度の大きな反省点であった。

利用者処遇では、①オムツゼロの取り組みが順調であったこと(日中のオムツ着用率20%をキープ) ②「虐待の芽」チェックリストによる虐待予防の推進 ③ノーリフト文化の醸成 ④部門別原価管理システムによるコスト削減意識の浸透一など、それぞれの部門・それぞれの専門領域において、プロ意識が順調に育っていることが実感できる年度であった。

また、通所型の介護予防事業(総合支援事業、自立支援事業、自主事業)の存在感が一段と増加したのも30年度の大きな成果といえる。この動きを31年度はさらに加速させたい。ただ、近年の課題であった、AI機器の導入についての具体的な進展が出来なかったことは残念であった。

31年度には介護現場の安心・安全・省力化に繋がる最新の機器の導入を急ぎたい。このことが、職員の業務負担の軽減・採用難の解決に繋がればと願っている。

2) 施設概要

施設の名称	特別養護老人ホーム 飛鳥晴山苑	
建設地	東京都北区西ヶ原4-51-1	
施設の種別及び定員	①特別養護老人ホーム(ユニット型・個室)	152床
	②ショートステイ(ユニット型・個室)	20床
	③デイサービスセンター(一般型)	45人
	④デイサービスセンター(認知症対応型)	12人
	⑤デイサービスセンター(介護予防型)	25人×1日2回
	⑥居宅介護支援事業所	
	⑦訪問看護ステーション	
	⑧地域包括支援センター	
敷地面積	6,500.02 m ²	
建築構造規模	鉄筋コンクリート造 地上6階建	
建築面積	3,774.65 m ²	
延床面積	12,830.11 m ²	
駐車台数	49台	
着工	平成18年 12月13日	
竣工	平成20年 3月31日	

特別養護老人ホーム 飛鳥晴山苑 職員体制

事業所	職 種	常 勤	非常勤
管 理 者	施 設 長	1名	
特別養護老人ホーム (短期入所事業含む)	生 活 相 談 員	3名	
	介 護 支 援 専 門 員	1名	
	介 護 職 員	76名	9名
	看 護 職 員	3名	6名
	機 能 訓 練 指 導 員	2名	
	事 務 職 員	1名	2名
	管 理 栄 養 士	1.5名	
	洗 濯 ・ 清 掃 ・ 運 転		8名
	介 助 ・ 生 活 支 援 員		8名
通 所 介 護 事 業	生 活 相 談 員	2名	
	介 護 職 員	7名	17名
	看 護 職 員		3名
	機 能 訓 練 指 導 員	1名	2名
	運 転 手		15名
居 宅 介 護 支 援 事 業	介 護 支 援 専 門 員	3名	
訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン	看 護 職 員	5名	3名
	機 能 訓 練 指 導 員	3名	
	事 務 職 員	1名	
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	社 会 福 祉 士	1名	
	看 護 師	1名	
	事 務 員	1名	
	ケ ア マ ネ	2名	1名
	見 守 り コ ー デ ィ ネ ー タ ー	1名	
	医 師		5名
計		116.5名	79名

—— 資格取得状況 ——

社 会 福 祉 士	5名
社 会 福 祉 主 事 任 用	14名
介 護 支 援 専 門 員	18名
正 看 護 師	17名
准 看 護 師	2名
作 業 療 法 士	3名
理 学 療 法 士	2名
管 理 栄 養 士	2名

介 護 福 祉 士	87名
実務者研修終了者(1級)	7名
初任者・基礎研修終了者(2級)	35名

【重複所持あり】

12-1. 特別養護老人ホーム事業関係

平成30年度末の平均介護度は4.0であり昨年度と同様であった。これは新規入所者の介護度が低下傾向にあることと自立支援の成果によるものと言える。年間の入所率は94.1%、稼働率は92.7%（空床含まず）となり昨年度を下回る結果となった。要因として10月末から11月末まで入所調整を行なったこと、1月にインフルエンザの感染が拡大したことにより入所を止めたことが影響している。事故防止対策については、重篤な事故が発生したこともあり、職員の危機管理意識を高めて行くことが必須である。事故発生時には関係部署が集まり事故を分析し改善策を検討する。改善策は全体周知を行い事故防止に繋げていく。

1) 入所前住所別在苑者数

入所前住所地	人 数	入 所 前 住 所 地	人 数
赤 羽	1	王 子	9
赤 羽 西	2	王 子 本 町	2
赤 羽 南	2	滝 野 川	26
赤 羽 台	2	西 ケ 原	27
志 茂	7	栄 町	2
西 が 丘	3	堀 船	5
浮 間	3	豊 島	14
岩 淵 町	4	昭 和 町	2
神 谷	4	中 里	7
上 十 条	6	上 中 里	3
中 十 条	2	田 端	7
東 十 条	1	区 外	1
小 計	37	小 計	105
		合 計	142

2) 月別入退所状況

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 所	4	1	1	0	5	3	2	1	1	6	3	7	34
退 所	3	2	0	2	3	2	6	5	3	4	3	4	37

3) 入所経路及び退所理由

区分	入 所 経 路									退 所 理 由			
	自宅	病院	特養	老健	ケアハウス	有料老人ホーム	グループホーム	サ高住	計	死亡	長期入院	在宅復帰	計
男	6	1	0	2	0	2	0	0	11	10	5	0	15
女	10	1	0	6	0	2	4	0	23	19	3	0	22
計	16	2	0	8	0	4	4	0	34	29	8	0	37

4) 在苑者の年齢構成

区分	65未満	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	合 計	平均	最高	最低
	男	1	2	1	3	5	6	4	2	24	82.9	98
女	0	0	4	9	12	38	35	20	118	88.4	101	71
計	1	2	5	12	17	44	39	22	142	87.4		

5) 介護度別分類

①介護度別障害老人の日常生活自立度 寝たきり度

介護度 ランク	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	計
自立						0
J 1						0
J 2			1			1
A 1	1	1	1	1	1	5
A 2		1	13	8	5	27
B 1		1	11	9	6	27
B 2			8	22	26	56
C 1			1	2	6	9
C 2			2	7	8	17
計	1	3	37	49	52	142

②介護度別認知症高齢者の日常生活自立度

介護度 ランク	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	計
自立				1	2	3
I		2	1	5		8
II a			2	4	1	7
II b			4	8	1	13
III a		1	18	15	10	44
III b			5	7	5	17
VI			5	9	31	45
M	2		1		2	5
計	2	3	36	49	52	142

③男女別平均介護度

区分	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	平均
男		1	5	9	9	24	4.1
女	1	2	32	40	43	118	4.0
計	1	3	37	49	52	142	4.0

医務室部門

<H30年度受診同行・入所者入院状況・看取り状況・面接業務>

①受診看護師同行 70 件

*転倒、転落、打撲、外傷、その後の再診 15 件

*発熱、意識障害、脱力他 27件

*血流不全、喘鳴、嘔吐、疼痛他 20件

②救急搬送 9件

*意識レベル低下6件、発熱1件、痙攣1件、転倒外傷1件

③入院件数 47件

*平均入院日数 18.0日

*入院利用病院 花と森の東京病院19件、明理会中央総合病院13件

北医療センター5件、日医大1件、帝京大1件

大和病院5件 東京医科歯科大2件 板橋中央病院1件

④看取り件数 27件

*老衰 23件 急性心不全 1件 呼吸不全1件 膀胱腫瘍1件

*平均年齢 89.9歳

⑤入所事前面接実施件数

*特養面接 33件

*ショートステイ面接 苑内26件・自宅訪問58件

12-2. 短期入所生活介護（ショートステイ）事業

～H30年度に注力した事～

稼働率を向上させる為に新規利用者の確保、緊急の受け入れ、居宅・包括に営業をかけ利用者の増加に努める。新規利用者の定着率、利用日数の増加を図るべく、個別のニーズに出来る限り対応していく。ユニット内でも日々楽しく過ごせるプログラム、行事を考案していく。介護度の高い利用者確保の為に、実績のある胃ろう者、インシュリン自己接種、透析など医療行為のある利用者を積極的に受け入れていく。

～H31年度に取り組む課題～

28年度を境に年々稼働率が微減している。①新規利用者のリピート率、利用日数の増加を図るため、利用後に個別のニーズを確認していく②現在関りのない事業所にも訪問をし新規利用者をご紹介頂く。③空所情報を関係事業所ならびに今まで関りのない事業所にも週単位で発信していく。この3点を実施して稼働率の回復を計る。

・ H30. 4/1～H31. 3/31

介護保険請求のみの表記（北区緊急生活支援事業・北区認知症高齢者一時保護事業は含む）。

・ 特養空床利用は含まない。

1) 利用状況

	実利用者数	利用者延人数	送迎回数	平均利用者数
4月	94	594	224	19.8
5月	91	607	236	19.6
6月	91	620	233	20.7
7月	93	632	227	20.4
8月	98	658	234	21.2
9月	98	639	217	21.3
10月	101	656	229	21.2
11月	92	642	229	21.4
12月	100	640	226	20.6
1月	92	601	195	19.4
2月	95	589	235	21.0
3月	92	592	227	19.1
合計	1,137	7,470	2,712	20.5

2) 介護度別延利用者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
要支援1	3	3	5	2	3	3	3	3	3	1	2	4	27
要支援2	1	0	1	1	2	3	3	1	1	0	1	1	31
要介護1	19	19	22	20	18	21	24	20	17	20	20	18	206
要介護2	23	21	21	20	24	20	20	27	23	21	17	21	280
要介護3	18	21	19	21	22	27	23	21	24	21	22	24	280
要介護4	21	19	18	19	17	12	14	12	10	10	14	15	201
要介護5	12	13	16	15	17	14	14	12	14	9	15	11	144
自立	3	1	3	4	3	2	1	0	0	0	0	1	23
申請中										4	5		
合計	100	97	105	102	106	102	102	96	92	86	96	95	1,192

3) 利用者年齢構成

	65未満	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	合計	平均	最高	最低
男	2	1	4	3	6	7	2	3	28	81.8	97	56
女	0	1	3	6	7	14	27	10	68	88.9	103	72
合計	2	2	7	9	13	21	29	13	96	87.1		

12-5. 運動器機能向上特化型介護予防通所介護事業(デイサービス)

「リハビリデイあすか」

平成30年度は北区の要支援者対象のサービスとして北区独自基準による『予防通所サービス』及び『生活機能向上通所サービス』がスタートし、制度改正に伴う運営方法や知識の習得に注力した。また、近隣住民の介護予防への意欲の高さに因るニーズの高さに応え、専門性の高いサービスを提供する事業所としてのイメージを確立し、アピールすべく、以下の事項を実施した。

- ・利用者の参加意識を高める為の飽きのこない運動・口腔のプログラムを立案し、実施した。
- ・平成30年4月に新規トレーニングマシンを導入、平成31年2月にはリカンベントバイクも導入してトレーニング効果と運動意欲の向上を図った。

これらの施策の実施により、延べ利用者数及び稼働率の安定化、上述した改定の際に介護報酬が引き下げられたことによる経営上の影響を最小限にとどめることに繋がられたと思われる。

今後については、平成31年4月より北区の要支援者を対象として『事業所評価加算』が算定出来る事となったため増収が見込まれる。

また、事業所収益の大きな柱の一つである北区委託事業の『元気アップトレーニング教室』及び『おたっしゅ筋力アップ体操教室』も好評を得ており、平成31年度も引き続き受託する事となった。

「リハビリデイあすか」30年度利用状況

	H29平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H30平均
利用者数	186.5	186	192	196	191	189	187	189	181	178	182	183	185	186.6
延べ利用者数	936.7	917	999	961	944	944	871	996	914	840	843	861	911	916.8
営業回数	42.9	42	45	43	43	45	42	45	43	40	40	40	43	42.6
1回の平均利用者数	21.8	21.8	22.2	22.3	22.0	21.0	20.7	22.1	21.3	21.0	21.1	21.5	21.2	21.5

12-6. 居宅介護支援事業 「ケアパートナーあすか」

平成30年度については引き続き稼働率に拘り、一人当たりの取扱い件数は40件を超えた。勤務時間をいかに有効に業務に反映させるか日々のスケジュール管理能力が課題。大規模な施設に併設している居宅介護支援の存在は収益率の低さイコール職員の力量と評価されがちで居宅介護支援の存在意義を問い続けているが、依頼は絶えず。自立に近い軽度者からターミナルのケース、経過していく中で状態変化や家族像の変化などに対してサービス構成の組み直しや住環境の見直し、迅速性、介護保険以外の多職種とも連携が必須で高い経験値が求められている専門技術職であることを自負したい。

1) 月別ケアプラン作成件数（予防プラン含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成28年度	109	115	123	127	126	120	126	119	119	112	112	112	1,420
平成29年度	119	122	123	123	123	130	141	135	133	132	128	134	1,543
平成30年度	138	157	157	157	150	149	146	140	140	138	138	144	1,754

2) 地区別件数

月 地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	前年度累計
北区	128	147	147	147	141	137	139	132	132	131	130	136	1,647	1,425
豊島区	9	9	9	9	8	11	6	7	7	6	7	7	95	109
板橋区	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	8
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	138	157	157	157	150	149	146	140	140	138	138	144	1,754	1,543

3) 介護度別件数

月 地区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	前年度累計
要支援1	19	20	20	20	22	25	26	24	27	27	25	28	283	230
要支援2	25	26	23	23	23	23	24	24	23	23	24	22	283	212
要介護1	43	46	48	48	45	45	45	42	41	42	39	40	524	407
要介護2	20	23	23	26	19	16	13	12	11	12	14	11	200	255
要介護3	18	22	24	21	22	24	23	23	22	20	20	23	262	212
要介護4	9	14	14	13	15	11	11	10	11	10	12	13	143	151
要介護5	4	6	5	6	4	5	4	5	5	4	4	7	59	76
合計	138	157	157	157	150	149	146	140	140	138	138	144	1,754	1,543

12-7. 訪問看護事業「訪問看護ステーション 飛鳥晴山苑」

<基盤づくりと経営の安定化へ向け>

8年目を迎えたステーションは開設からの管理者が退職することとなり引継ぎ業務を行いつつ、当初に挙げた理念・ビジョンを基本に基盤固め、経営の安定化を図った。常勤看護師が7月に入職したが、1名の常勤看護師（管理者）、1名の非常勤看護師の退職があった。セラピストは3人体制でリハビリの質の向上に努めた。「地域に根差したステーション」として「質の担保」を図り、様々な年間活動を行った。地域交流会、ハートカフェ、周年学習会、チーム活動「呼吸チーム」は「呼吸リハビリテーションの手引き」を作成。褥瘡チームはタイムリーな褥瘡カンファレンスを行い利用者の褥瘡予防・改善に努めた。認知症チームはステーション内の勉強会を主催しスタッフのスキルアップに貢献した。エンドオブライフチームは在宅看取りにおける療養者と家族支援の手引きを作成中である。平成31年度は11月から機能強化型Ⅱの体制となったが3月末で常勤看護師5名の基準を割り機能強化取り下げへ。年間看取り数：8事例であった。月の利用者数120人前後。延べ訪問件数671～845回/月 平均単価 介護 9,142円 医療 100,23円と全国平均より高い単価を維持できた。平成30年度の課題であった健全で生き生きと働けるステーション、特に携帯当番の負担軽減は課題であったが常勤看護師の増員がない中、負担感は大きいままである。引き続き常勤看護師の採用、育成が必須となる。平成31年度は政府の働き方改革をふまえライフワークバランスを考えた健全な労働環境の確保、常勤看護師の採用・育成とともに、現スタッフの定着、労働意欲が維持できるステーションづくりに注力したい。

30年度実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
介護保険	介護保険収入	4,308,562	4,316,225	4,137,734	4,302,008	4,344,371	3,679,967
	述べ件数	465	473	444	475	472	404
	平均単価	9,266	9,236	9,319	9,057	9,204	9,109
オプション		0	52,364	0	0	0	0
医療保険	医療保険収入	3,104,910	3,147,400	3,635,890	3,307,600	3,444,880	2,981,180
	述べ件数	317	327	369	338	374	304
	平均単価	10,063	9,931	10,016	10,027	9,465	10,070
オプション	ご利用者負担	85,000	100,000	60,000	81,420	95,000	80,000
事業収入		7,498,472	7,563,625	7,833,624	7,691,028	7,884,251	6,741,147

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護保険	介護保険収入	4,225,502	4,204,116	3,846,785	3,689,579	3,351,192	3,575,503
	述べ件数	468	466	425	398	370	394
	平均単価	9,029	9,022	9,052	9,283	9,057	9,075
オプション	ご利用者負担	0	0	0	5,073	0	0
医療保険	医療保険収入	3,264,680	3,483,920	3,181,280	2,735,370	2,964,150	3,276,740
	述べ件数	340	351	312	273	307	334
	平均単価	9,823	10,125	10,421	10,349	9,900	10,095
オプション		75,000	70,000	70,000	90,000	75,000	95,000
事業収入		7,565,182	7,758,036	7,098,065	6,514,949	6,390,342	6,947,243

年間総収入 87,485,964円

職員研修参加状況

月	内 部 研 修 名	外 部 研 修 名
4 月	新規採用職員研修	プロのターミナルケア
	ユニットリーダー研修	平成30年度第5回北区ケアマネジャーの会
	居宅学習会「倫理綱領・基本理念について」	平成30年度第1回北区サービス事業者研修
		今日から使える！生活機能訓練とリハビリ体操
5 月		感情労働ストレスとモチベーションアップ
	紙オムツ研修	リスクマネジメント研修
	身体拘束廃止研修	生活リハビリ講座(東京)①
	居宅学習会「疼痛について」	摂食及び嚥下に関する基礎研修
		高口光子流 元気になる介護塾(東京)①
		高齢者ケアの現場で実践するドイツ式フットケア体験
		第13回認定訪問療法士基礎研修会
		介護リーダー養成研修
		介護事業所のためのチームワーク向上研修
		ヒヤリハット事例を交えたリスク管理の重要性と福祉用具を使った安全で質の高いケア
		第12回 創(S.O.W)クラブ西勉強会 ～褥瘡対策が強化される！～
6 月		訪問看護事業所の集団指導
	看取り研修	生活リハビリ講座(東京)②
	自立支援研修	高口光子流 元気になる介護塾(東京)②
	自立支援研修(生活リハビリ)	平成30年度在宅難病患者訪問看護師等養成研修
	居宅学習会「保険医療制度について」	説得から納得へ！生活づくりの認知症ケア
		北区地域密着型サービス事業者連絡会
		「基本に戻ろう！」その1～明日からできる褥瘡予防～
		第32回日本小児ストーマ・排泄・創傷管理研究会ランチョンセミナー
7 月		平成30年度 認定調査員現認研修(第1回)
		第7回晴山会グループ施設間リハビリ担当者連携の会
	感染症(食中毒・肝炎)予防研修	生活リハビリ講座(東京)③
	ユニットリーダー研修	高口光子流 元気になる介護塾(東京)③
	居宅学習会「災害支援について」	平成30年度ノーリフティング「第1回一般研修」
		北区認知症初期集中支援研修
		住まい×介護×医療展in2018東京 介護研修会同時開催
		地域包括ケアシステム実現のための課題とリハ職への期待
		訪問看護師養成講習会eラーニング
		2018年度第2回北区リハネットシーティング勉強会
		第13回小児地域連携会議～子どもとその家族の意向を尊重した支援とは～
	あなたとわたしの可能性を探る 障害児の子育てを通して	
	排泄研修(排泄支援の考え方と技術を学ぶ)	

8月	褥瘡予防研修	高口光子流 元気が出る介護塾(東京)④
	リーダー研修(各階FL対象)	リフトリーダー養成研修会
	居宅学習会「オリンピック・パラリンピック競技大会にむけた厚生労働テロ対策について」	キャリアラダー実践編「私と訪問看護ステーションのキャリアを知ろう！」
		平成30年度 福祉用具サービス業務従事者講習会【歩行補助具の選び方と使い方】
		排泄ケア～排泄ケアは介護の基本～
		平成30年度第1回新リンパ浮腫研修 ステップ1
		1日集中！認知症ケアを極める
		1日集中！介護技術を極める
		訪問看護師採用のためのノウハウセミナー
		アンガーマネジメント実践トレーニング
		「もう失敗しない！新人育成」プリセプターシップを導入した新人教育のやり方
		”病院ではない”施設看護師の専門性と具体的な動き方
		看取りケア研修
		高齢者虐待防止研修
	9月	口腔ケア研修
リスクマネジメント研修		高口光子流 元気が出る介護塾(東京)⑤
居宅学習会「居宅支援事業介護報酬加算について」		キャリアラダー指導者編「キャリアラダーで訪問看護師の育て方を学ぼう！」
		平成30年度第1回新リンパ浮腫研修 ステップ2
		平成30年度介護と医療の連携のための顔の見える連携会議
		摂食・嚥下の知識と食事ケア・口腔ケア 「口から食べる」を最後まで支える
		施設ケアが変わる7つのゼロ実践講座
		第2回学術集会 エンドオブライフにむけて すべての人が意思表示を支えあうケア
		強い組織をつくる！転倒予防と身体拘束廃止
		フレイル予防プロジェクト ステップ①フレイルを知る講演会 ステップ②始めようフレイル予防
		全国抑制廃止研究会 第20回記念大会inぐんま 「あれから10数年…抑制廃止はすすんだか？」
		平成30年度 福祉用具サービス業務従事者講習会【高齢者の車椅子】
		第20回 日本褥瘡学会学術集会
		東京都北区通所サービス事業者連絡会 定例研修会
10月		ユニットリーダー研修(コミュニケーション研修)
	口腔ケア研修	高口光子流 元気が出る介護塾(東京)⑥
	救命救急講習	実技で学ぶ！「自立支援介護」正しい技術のコツとポイント
	居宅学習会「見える事例検討会について」	第45回 国際福祉機器展 セミナー同時開催
		認知症ケア向上多職種協働研修
		介護サービス事業における賠償事故とその対応
		在宅難病患者訪問看護師等養成研修

		「何のために、なんのための私たちのケアか」
		平成30年度訪問看護師基礎研修会
		指導者交流会 訪問看護における個人情報の取り扱い
		北区在宅ケアネット多職種研修会
		虐待の芽に対応するチーム力
		強い組織をつくる！終末期ケアと虐待防止対策
		リスクマネジメント基礎講座
		平成30年度 福祉用具サービス業務従事者講習会【移乗1 トランスファボードとスライディングシート】
		スーパースチーム・ソリューションセミナー 病院・福祉給食の ための「スチコン・新調理システム」活用術とその事例
11月	感染症(ノロウイルス)対策研修	生活リハビリ講座(東京)⑥
	認知症ケア研修	高口光子流 元気が出る介護塾(東京)⑦
	居宅学習会「居宅介護支援におけるモニタリング特 段の事情取り扱い(北区)について」	移乗介助に関する研修会～場面に応じた重度者へのトランス 方法を学ぶ～
		病院と地域をつなぐ看看連携合同研修会
		施設ケアはこうつくる
		排泄ケアを通じた組織の活性化で現場の生産性向上を目指 す
		感染症講演会
		第5回呼吸ケア指導スキルアップセミナー
		苦情を生まないための接遇研修
		包括的呼吸ケアとチーム医療～呼吸と循環もクロストーク～
		「小児在宅医療の実際～訪問診療医が保健師、本門看護 師、病院等に望むこと～
		第5回全国大会①「医療・介護事業者に求められる対応や工 夫」②「ノーリフティングに役立つ移動動作援助」
		先行事例に学ぼう！今、取り組むべき外国人介護人材セ ミナー～外国介護人材の受け入れの課題と対策～
		介護事業者のストレスマネジメント
		「認知症の重度別ケアの要点～認知症人・家族を地域で支 えるために～
		北区サービス提供責任者の会 第4回定例会「看取りの後に 私たちができること」
		平成30年度 福祉用具サービス業務従事者講習会【移乗2 リフト】
		実習指導者研修基礎編「訪問看護実習指導者の心得」
		第9回東京都在宅医療推進フォーラム 在宅医療の深化を求 めて～地域包括ケアのための絆を紡ぐ～
		平成30年度「介護技術等に関する講習会」介護現場における 看取りとは
	平成30年度 認定調査員現認研修(第2回)	
	第8回晴山会グループ 施設間リハビリ担当者連絡会	
	平成30年度第3回機能訓練指導員委員会	
12月	虐待防止研修	高口光子流 元気が出る介護塾(東京)⑧
	ノーリフト研修	次世代介護機器普及啓発セミナー
	居宅学習会「終末期医療(アドバンス・ケア・プラン ニング)について」	排便コントロールセミナーin江東 排泄自立支援の現場から
		介護施設における虐待を考える～なぜ人は虐待するのか～

		平成30年度第3回北区ケアマネージャーの会「ACPの理解を深めよう」
		平成30年度 介護支援専門員研修「医療的な身体の見方と暮らしの支援」
		在宅医療と病院をつなぐ看看連携研修会
		平成30年度訪問看護新任管理者研修会～これだけは知っておきたい管理業務～
		第4回ガイア看護師研修「臨床場面での判断の進め方と優先すべき急変の見抜き方」
		平成30年度 認知症初期集中支援チーム員研修
		NPO法人日本健康運動指導士会 本部講習会
1月	自立支援研修(排便コントロール)	訪問看護フェスティバル 「いのちを支える訪問看護」
	ノロ研修(デイサービス)	高齢者虐待防止研修
	居宅学習会「障害福祉制度について」	平成30年度東京都入退院時連携強化研修
		介護主任・管理者育成塾
		平成30年度チームリーダー重点テーマ強化研修～リーダーシップ・課題形成を中心に～
		次世代介護機器の活用支援事業「公開見学会」
		第2回 高齢者虐待防止研修
		在宅におけるリハビリ職とサ責との連携について～連携すると大きな力～
		平成30年度 北区在宅療養相談窓口研修会 「北区の地域共生型社会の実現に向けて」
		平成30年度第4回北区ケアマネージャーの会定例会「障害別に使えるサービス」
		施設利用者の権利擁護、虐待防止をどう進めるか
2月	フットケア研修	在宅床ずれ対策セミナーin東京
	居宅学習会「ロコモシンドロームについて」	介護と向き合う素晴らしさを知る
	車椅子クッション研修(訪問看護)	プロのターミナルケア
		次世代介護機器の活用支援事業「公開見学会」
		平成30年度介護支援専門員研修 第1回「ファシリテーションの技術習得研修①」
		現場の理学療法士が教える転倒予防集中研修
		介護リーダーに必要な業務改善のための4つの力
		精神障がい者の在宅看護セミナー
		施設ケアを変える7つのゼロ
		自立支援に効果を発揮するレクリエーション援助の工夫
		小児・障害者の在宅医療
		感情マネジメント研修～しなやかな心をつくるために、感情をコントロールする～
		自立支援型介護 導入&実践セミナー 根拠に基づいた自立支援型介護を実践する為に
	介護と医療の連携のための顔の見える連携会議「地域で考える災害医療対策」～首都直下型地震に備えて～	
		「清瀬療護園 第5回見学会」
3月	リスクマネジメント研修	平成30年度介護支援専門員研修 第1回「ファシリテーションの技術習得研修②事例検討」
	褥瘡予防予防研修	もう一步先の口腔ケア
	新規採用職員フォローアップ研修	日生デイサービスセンター中里 平成30年度第4回運営推進会議
	居宅学習会「高齢者権利擁護・虐待防止について」	希望としての介護セミナー2019 生活リハビリのススメ

実習生受入状況

研修名	依頼元	人数	実習日
介護実習（Ⅲ段階）	日本福祉教育専門学校	2名	H30年8/9～9/12 (25日間)
介護実習（Ⅲ段階）	日本福祉教育専門学校	1名	H31年2/18～3/6（12日間の所4日間で中止）
介護実習（Ⅱ-②段階）	東京福祉保育専門学校	1名	H30年8/18～9/7 (23日間)
介護実習（Ⅰ段階）	東京福祉保育専門学校	2名	H30年9/3～9/21 (14日間)
介護実習（Ⅰ段階）	東京福祉保育専門学校	1名	H31年2/12～3/2 (14日間)
介護実習（Ⅰ段階）	淑徳大学短期大学部	3名	H30年7/30～8/13 (12日間)
介護実習（Ⅱ段階）	淑徳大学短期大学部	2名	H31年1/28～2/18 (18日間)
歯科実習（Ⅱ段階）	東京歯科衛生専門学校	各日14名	H30年11/7. 11/14
職場体験	滝野川紅葉中学校	4名	H30年6/25～6/29 (5日間)
職場体験	飛鳥中学校	4名	H30年6/25～6/29 (5日間)
おしごと体験	東京都福祉人材センター	5名	H30年7/24（2名）7/30・8/1・8/13（各1名）
老年看護学実習Ⅲ（医務）	東京女子医科大学 看護専門学校	43名	前半 H30年5/7～7/6 後半 H30年9/10～9/28
訪問看護実習（訪問看護）	日本大学医学部	6名	H30年10/17. 10/18. 10/25
訪問看護実習（訪問看護）	帝京高等看護学院	10名	H30年4/28～4/30 H30年5/14～5/16 H30年6/11～6/13. 6/18～6/20 H30年9/18～9/19. 9/25～9/26 H30年10/22～10/24. 10/29～10/31 H31年3/11～3/13. 3/18～3/20
訪問看護実習（訪問看護）	東京山手メディカルセンター附 属看護専門学校	6名	H30年6月18. 19. 21. 25. 26. 28日 H30年9月25. 27. 28日 H30年10月1. 2. 4. 9. 11. 12. 15. 16. 18日
訪問看護実習（訪問看護）	首都大学東京	18名	H30年11月20. 21. 22. 26. 27. 29日 H30年12月4. 6. 7日 H31年1月8. 10. 11. 17. 18. 21. 22. 24. 25日

実習生受入状況（地域包括）

研修名	依頼元	人数	実習日
在宅看護論臨地実習	帝京高等看護学院	2名	4月10日～11日
		2名	5月29日～30日
		2名	6月19日～20日
		2名	9月25日～26日
		2名	10月16日～17日
		2名	2月19日～20日
在宅看護実習Ⅰ	帝京科学大学医療科学部看護学科	2名	3月5日～7日（5日のみ半日）

行事・会議・委員会実施状況

月	行 事	会 議	委 員 会
4月	新規職員入職式 音楽クラブ バンド演奏会 音楽療法 西ヶ原南保育園交流会 お花見（デイサービス）	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会 事故防止対策委員会
5月	菖蒲湯 音楽クラブ 音楽療法 西ヶ原南保育園交流会 櫛の木幼稚園交流会	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	医療的ケア安全委員会 身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会
6月	音楽クラブ 音楽療法 西ヶ原南保育園交流会 西ヶ原東保育園交流会 滝野川消防少年団慰問	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会 褥瘡対策委員会 事故防止対策委員会
7月	音楽クラブ 音楽療法 櫛の木幼稚園交流会 家族会 防災訓練 納涼祭（デイサービス）	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会
8月	音楽クラブ 音楽療法 納涼祭 北区特養見学会	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会 事故防止対策委員会
9月	敬老会 彼岸供養会 音楽クラブ 音楽療法 西ヶ原南保育園交流会 櫛の木幼稚園交流会 北区特養見学会 敬老会（デイサービス）	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	医療的ケア安全委員会 身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会 褥瘡対策委員会

	行 事	会 議	委 員 会
10月	音楽クラブ 音楽療法 西ヶ原南保育園交流会 運動会（デイサービス）	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会 事故防止対策委員会
11月	音楽クラブ 音楽療法 西ヶ原南保育園交流会 西ヶ原東保育園交流会 榎の木幼稚園交流会	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会
12月	音楽クラブ 音楽療法 クリスマス会 バイオリンコンサート 忘年会（デイサービス）	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会 褥瘡対策委員会 事故防止対策委員会
1月	音楽クラブ 音楽療法 初詣（デイサービス） 新年会（デイサービス）	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	医療的ケア安全委員会 身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会
2月	音楽クラブ 音楽療法 節分（デイサービス）	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会 事故防止対策委員会
3月	音楽クラブ 音楽療法 彼岸供養会 西ヶ原南保育園交流会 北区特養見学会	施設運営会議 フロアリーダー会議 フロア会議 ユニット会議 サービス担当者会議 医務室会議 入所検討会議 在宅サービス担当者会議 デイサービス会議 居宅ケース会議 包括内会議 包括部門会議包括事例検討会 訪問看護ステーション運営会議 訪問看護勉強会 訪問看護事例検討会	医療的ケア安全委員会 身体拘束廃止委員会 感染対策委員会 防火管理委員会 衛生委員会 介護力向上委員会 生活行事実行委員会 広報委員会 褥瘡対策委員会